

10 新しい宮津市

1

宮津市の 食の特産品



焼きさばずし



いかの七輪焼き



白いかのどんぶり



松葉がに



ぶり



いさざ



とり貝

宮津市の旬の味覚

宮津市の観光パンフレットに「宮津天橋立は季節により美味しい食材が味わえる食の宝庫、なかでも松葉がには、冬の味覚の王様といわれ、花のように美しくお皿にもりつけられるぶりや、夏の高級食材の丹後とり貝などとともに、季節を通して旬の味覚を楽しんでいただけます。」としょうかいされています。そのほか、春には丹後の春をよぶといわれるいさざ、秋にはすき通るようなすがたをした秋いかなども味わえます。

ねり製品ができるまで



どんな魚を使っているのかな。

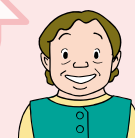


①新せんな魚



②機械を使ってまぜる
(すり身をつくる)

午前1時ごろからつくり、朝市で売っています。



④完成品



③焼く

宮津市の加工食品

宮津市では、新せんで良質な魚を使い、昔ながらの製法でねり製品のちくわやはんぺん、かまぼこなどがつくられています。

ほかにもオイルサーディンやひものなどは宮津市の観光土産としても人気があります。



「どんな苦労やくふうがあるのかな。」



「つくっておられる方の願いを考えてみよう。」

はんぺん 魚のすり身にやまのいもやでんぷんなどを加え、ゆでたり、むしたりしたもの。

オイルサーディン 丹後の海でとれたいわしを綿実油につけ、食塩で味付けしたもの。



ねり製品



オイルサーディン

調べる

ねり製品以外に宮津市の特産物を原料にした商品調べてみましょう。

宮津市の^{けいかん}景観を生かした取り組み

宮津市では、^{あまのはしだて}天橋立を中心としたいろいろな取り組みが行われています。1年を通して、たくさんの観光客に来てもらえるくふうをしています。

市の観光をさかんにする取り組みを調べてみましょう。

ぼくもささを
持って帰ったよ。



もんじゅどう 文殊堂十日えびす

新春^{き がん}祈願として毎年1月10日に智恩寺^{ち おん じ}で行われ、商売^{はんじょう}繁盛・学業^{じょうじゅ}成就などを願いに多くの人が参拝^{さんぱい}されます。



た ん た ん TANTANロングライド

文珠にある宮津市営^{し えいちゅうしゃじょう}駐車場などをスタート・ゴール地点として、TANTANロングライドが6月に行われます。宮津市^{みやづ しょう}周辺や丹後半島、伊根湾を自転車で走る、30kmコースと100kmコース、200kmコースがあります。大阪府^{おおさか ふ}や兵庫県^{ひょうご}など、他府県からも参加^{さんか}されます。

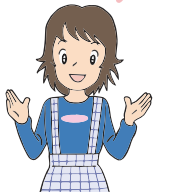


でふね 文殊堂出船祭り

文珠では、7月24日に、文殊堂出船祭りが行われ、たくさんの観光客でにぎわいます。



ぼん
お盆には、盆お
どり大会も行われ
ているね。



とうろう 宮津燈籠流し花火大会

毎年、8月16日に、宮津燈籠流し花火大会が行われます。



せいいせん こうはく
精霊船と紅白燈籠

天橋立ライトアップ

夏の期間中、天橋立のすなはまが^{げん}幻想的にライトアップされます。



天橋立ツデーウォーク

さまざまなテーマ設定^{せってい}がされたコースで天橋立周辺を散策^{さんさく}できるイベントです。二日間にかけて行われます。



やわらび 和火

竹やペットボトル、LED など手づくりのとうろうで、夜の宮津市街地がライトアップされます。城下町として栄え、今もなお当時のおもかげを残す、寺町かいわいでのまち歩きイベントです。



しんせきのお姉さんが、「まちなかを散策すると宮津市街地の歴史文化にふれることができた。」と言っていたよ。

なりあいじ 成相寺のライトアップ・紅葉

成相寺の境内や本堂や五重塔などが紅葉とともにライトアップされます。



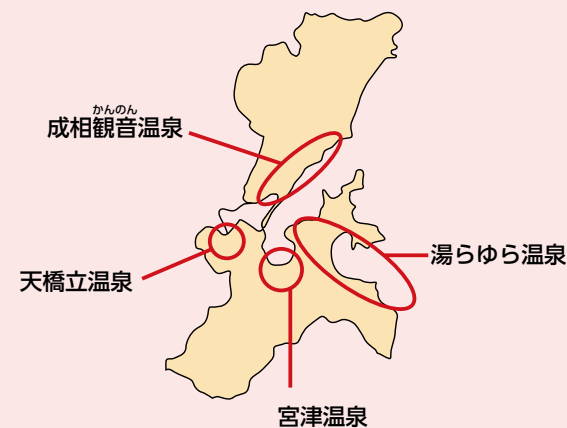
ふゆ花火

冬の観光シーズンの前に天橋立の阿蘇海上から花火が打ち上げられます。



おんせん 温泉

天橋立には、冬にもたくさんの観光客がおとずれます。温泉につかり、ゆったりとすごす人もふえています。



ちえ
智恵の湯



ビューランドから見た天橋立

いさんとうろく 世界遺産登録に向けた取り組み

日本国内には、世界遺産に登録されたものが26件あります（2024年現在）。

宮津市では天橋立を世界遺産にしようと、さまざまな取り組みが行われています。

2007（平成19）年12月には、「天橋立を世界遺産にする会」がつけられました。天橋立世界遺産講座を開くなど、天橋立のみりよくや世界遺産登録を目指す取り組みをしょうかいしています。



「天橋立の世界遺産登録に向けて、いろいろな団体や多くの人たちが取り組みを進めているんだね。」

調べる

世界遺産とは何でしょうか。日本ではどんな場所やものが登録されているのでしょうか。

世界遺産

世界遺産条約によって選ばれた、地球の宝物として世界の人々とともに守っていくべき、大切な文化財や自然のことです。

文化遺産、自然遺産、複合遺産の三つに分けられます。

日本では、姫路城や富士山などが登録されています。



世界遺産講座の様子



「天橋立を世界遺産に！ 天橋立の魅力展」の様子

まちづくり・祭り発見



1月
蛇網祭り



2月
田良神社 やくよけ祭り



4月
須津祭り



6月
田原ほたるまつり

かいすいよく
海水浴に来た人に由良の冷と
うみかきをまき、食べてもらう
んだって。楽しそうだね。



7月
由良ふるさと祭り みかんまき



5月
宮津祭り



8月
宮津の盆おどり



10月
杉末神社の祭礼 赤ちゃん初土俵入り

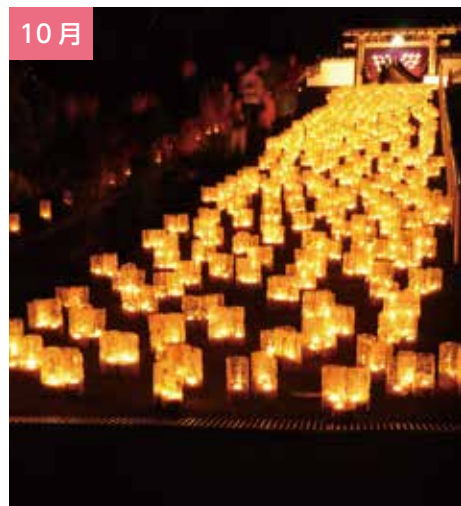
地いきで行われる主なイ
ベントや祭りなどについ
て、カレンダーみたいにつ
くれないかな。



祭りの様子は、地いきによっ
ていろいろだね。ぼくの地区
ではどうだろう。



10月
栗田祭り



10月
和火

調べる

自分が住む地いきの祭りや
イベントについて調べてみま
しょう。



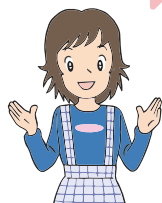
新しい宮津市のすがた

◆わたしたちの宮津市のこれからについて考えましょう。



地いきのよいところは何だろう。

このサイトを見ると宮津市のみりよくを発見できるよ。



〔note、宮津市企画課、「宮津市広報」〕

宮津市の目指すしょうらいぞう

これから先 10 年後も活力ある宮津市にしていくためには、性別や年齢などにかかわらず、宮津市に住む人、宮津市に関わる人一人ひとりが、それぞれの希望におうじた役わりや生きがいをもって活躍し、持続可能で豊かなまちにしていくことが必要です。

このことから、宮津市の目指すしょうらいぞうとして、宮津市に関わる人たち（みんな）がいっしょになってつくりあげる「一人ひとりが主人公として活躍する持続可能な豊かなまち」を目指し、

ともに創る みんなが活躍する
豊かなまち “みやづ”

をかがけています。

一人ひとりが主人公として活躍する豊かなまちを、宮津市に関わる人たち（みんな）といっしょになってつくりあげられるよう、まちづくりを進めています。

また、宮津市のしょうらいぞうの実現に向けて、次の五つのテーマでまちづくりを進めています。

- ① 地域経済力が高まるまちづくり
- ② 住みたい、住み続けたいまちづくり
- ③ 安全・安心に生活でき、環境にやさしいまちづくり
- ④ 健康でいきいきと幸せに暮らせるまちづくり
- ⑤ ふるさとを大切に学びを深めるまちづくり

わたしたちが大人になったとき、どんなまちになっているのかな。



しょうらいの宮津市について話し合ってみよう

わたしたちはこれまで宮津市のまちの様子やうつり変わりを学んできました。自分も宮津市に関わる一人として、これからどんなことができるのでしょうか。話し合ってみましょう。

ぼくたちの住んでいる地いきの課題は何だろう。



ふるさとみやづ学

学んだことを生かして、自分にも何かできることがあるかもしれないね。



考えたレシピを発表する様子 小学生が宮津市の新たな特産品を考え、商品化しようと市内の飲食店などに向けてレシピを発表しました。

お店で売られた商品



あじのオリーブ丼



クジラカステラ